

2020年3月24日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

当院における緊急上部消化管内視鏡検査の検討

2. 研究責任者

海南病院 消化器内科 宮崎聖大

3. 研究の概要

近年、内視鏡技術の進歩により安全かつ確実に内視鏡的止血術を行うことが可能となりましたが、未だに治療に難渋する症例も存在します。

そこで今回、当院における緊急上部内視鏡検査について、その臨床像、止血法、再発率等を含めて検討することにしました。対象は2016年4月から2019年12月までに当院で緊急上部内視鏡検査を施行した患者さんであり、検討項目は1)臨床所見(年齢、性別、抗血栓薬の有無)、原因疾患並びに治療内容について、2)止血処置を行った上部消化管出血のうち、原因として頻度が高かった胃十二指腸潰瘍の治療経過(一次止血可能、止血困難・再出血)について比較検討しました。

本研究は研究対象者への不利益および危険性はなく、後方視的評価ではありますが、今後の内視鏡的止血術に有意義なものになると期待されます。

4. 研究方法

① 対象となる患者さん

2016年4月から2019年12月までに緊急上部内視鏡検査を施行した方

② 使用する試料等

残余検体：使用なし(追加検査等はいりません)

カルテ情報：性別、年齢、併存症、内服歴、内視鏡検査に関する情報、入院経過といったカルテ記事記載内容を使用します。

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 消化器内科 宮崎聖大
電話：0567-65-2511（代表）